



# まちのわだい



町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！

5/8



## 幕別町へマスクの寄贈

町内でグループホームを運営する(株)アルムシステムよりマスク1000枚、帯広市内で放課後デイサービス事業を行っている一般社団法人青鳥舎より手作り布マスク1100枚(子供用700枚含む)の寄贈がありました。(株)アルムシステム清信社長は「この状況はマスクの提供でどうなるというものではないが、必要な現場へ配布し、少しでも役立ててほしい。」、青鳥舎小川代表は「幕別町出身なので地元で恩返しがしたく、今回の寄贈の経緯となった。こういう状況だからこそ困っている人を助けたい。」と仰っておりました。寄贈されたマスクは、窓口対応の職員、保育所、教育施設で使用する予定です。

5/9



菜の館ベジタ オープン

## 新鮮な野菜を提供

地元で採れた新鮮な野菜などの直売所「菜の館ベジタ」が今年度の営業を開始しました。店内には忠類特産のゆり根や長芋等が並び、訪れた人が手に取っていました。現在ベジタは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため営業時間を午前10時から午後3時に短縮しています。なお、営業は11月上旬までの予定です。



スマホアプリ「マチアルキ」を体験

## スマホ片手に歴史の散歩道巡り

スマホアプリの「マチアルキ」を利用して、幕別町内の「歴史の散歩道」の看板等をカメラに写すことでアイコンが現れ、各ポイントの詳細情報をスマホで閲覧することができます。情報の受信が完了するとアプリ内のコンテンツ一覧にチェックマークがつくので、スタンプラリーのような感覚で幕別町内を楽しく巡ることができます。さらに、一度受信した詳細情報はアプリを起動すればいつでもどこでも閲覧することが可能です。普段気が付かなかった穴場スポットを探しに行きませんか？